



岡崎市民病院 新患外来担当医一覧表 [受付時間]午前8時～11時

平成30年7月1日現在

科名	月	火	水	木	金
総合診療科	安藤 晃禎 都築 佳枝	安藤 晃禎 都築 佳枝	安藤 晃禎	塚本・前田(隔週) 都築 佳枝	安藤 晃禎 越川 佳樹
血液内科	新美 圭子	岩崎 年宏 鴨下 園子		市橋 順司	岩崎 年宏
内分泌・糖尿病内科	渡邊 峰守	塚本 健二	鈴木 千津子*	佐藤 勝紀	倉橋 ともみ
腎臓内科	田口 慎也	清水 里佐子 大山 翔也	越川 佳樹	清水 里佐子 田口 慎也	越川 佳樹
膠原病内科 <small>予約の際は施設状が必要です</small>	午前	岩破 由美*		西野 譲*	平野 大介*
脳神経内科	辻 裕文	高木 伸之介	小林 洋介	斎藤 勇紀	前田 憲多郎
消化器内科	内田 博起 平松 美緒	藤田 孝義	飯塚 昭男 水野 史崇	山田 弘志	森 裕
循環器内科	田中 寿和	三木 研	早野 真司	根岸 陽輔 鈴木 徳幸 <small>午後:不整脈外来</small>	丹羽 学
呼吸器内科	八田 貴広*	竹田 菜穂子*	竹田 菜穂子*	竹田 菜穂子*	高原 紀博
小児科	午前	小児科医師			
	午後	加藤 徹 長井 典子 渡邊(田野) 辻 健史 須藤 祐司	鈴井 良輔 林 誠司 成瀬 和久 長井(水野)	沢 要勝* 近藤 洋平* 池住 由香利 渡邊 福本典子	渡會 麻未 安藤 将太郎 松澤 麻衣子 辻 / 桂田* (神經) 瀧本*/川崎
外科	伴 友弥	飯塚 彰光 乳腺外来	鈴木 章弘 乳腺外来 鈴木 祐一 石山 聰治	森 俊明	吾妻 祐也 乳腺外来 横井 一樹 (乳腺・内分泌外科)
小児外科	午後		千馬 耕亮*		
呼吸器外科		親松 裕典	岡川 武日児		
心臓血管外科	心臓 血管	湯浅 豊	保浦(1・3週)湯浅(2・4・5週)	堀内 和隆	水谷 真一
脳神経外科	錦古里 武志 丹原 正夫	有馬 徹 熊谷 祐紀	脳外科医師	有馬 徹 錦古里 武志	丹原 正夫 大塚 崇史
整形外科	山田 陽太郎 斎藤 雄馬	小嶋 秀明 斎藤 雄馬	西本 圭佑 松本 明之 (脊椎外來) 大脇 義宏	加藤 大策 山田 陽太郎 加藤 大三 (リウマチ外來)	杉浦 喬也
形成外科	中村 優(隔週)* 形成外科医師	加藤 剛志	山本 将之	山本 将之	加藤 剛志
産婦人科	今川 卓哉	千田 康敬	角 朝美	近田 琴美	内田 亜津紗
眼科	岩瀬 紗代子		岩瀬 紗代子	都築 一正	都築 一正
耳鼻咽喉科	田中 英仁 楊 承叡 向山 宣昭	田中 英仁 曾根 三千彦* 楊 承叡 向山 宣昭	森岡 優* 楊 承叡 向山 宣昭	田中 英仁 都築 浩一* 向山 宣昭	田中 英仁 楊 承叡 都築 浩一*
泌尿器科	小山 花南江*	高井 峻*	泌尿器科医師	田村 正隆 山田 伸	泌尿器科医師
皮膚科	加藤 裕史*	中村 元樹*	堀尾 愛*	中村 令子*	西原 春奈*
歯科口腔外科	大林 修文	前田 千芽 齊藤 輝海	大隅 緑里子	伊藤 洋平	大林 修文 伊藤 洋平

担当は都合により予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

★: 代務

■: 完全予約制

この広報誌に関するご意見・ご要望はFAXにて地域医療連携室にお寄せください

岡崎市民病院
地域医療連携室●平 日／8:30～17:00 ●土曜日／9:00～13:00
※但し、祝日・12/29～1/3はお休みさせていただいております。※業務時間外は留守番電話になります。
TEL 0564-66-7262 FAX 0564-25-6720

岡崎市民病院広報誌



[テーマ]

運動器疾患を診る
自立した生活を維持する

運動器は骨・関節・筋肉・腱・靭帯・神経などの体を動かす仕組みをまとめてあらわしたもので、我々人間が唯一、自分の意思で活動させられるのが運動器です。人は身体活動によって自分を表現し、自己の存在を証明、尊厳を保持しています。しかしながら、高齢化と共にロコモティブシンドローム、サルコペニアといった運動器の機能低下を表す単語も一般的に耳にするようになってきています。自分が自分らしくあるためにも運動器の働きは非常に重要です。整形外科では内科のように臓器・部位別に専門領域の専門性を持って運動器の診療にあたっています。

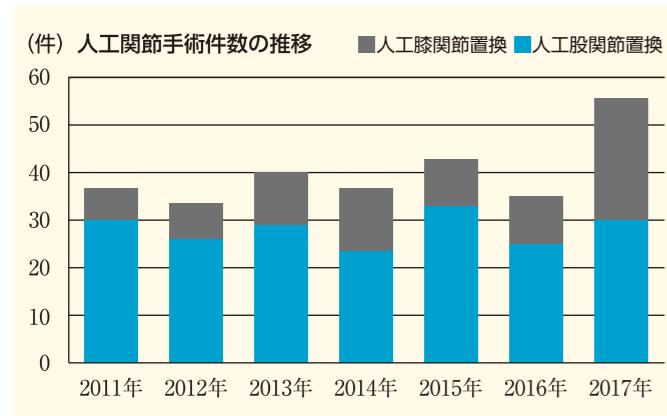
整形外科 加藤 大三

整形外科の中でも専門が分かれているの?

運動器と一口に言っても、その中身は非常に多くの臓器・器官が含まれます。整形外科の中では臓器や部位、疾患による専門領域が分かれています。専門性を持った診療を行っています。病院によって得意・不得意の分野があるのは一般的なことです。当院で診療に対応している疾患を中心に整形外科の紹介をしていきます。

①関節疾患

当院では股関節疾患・膝関節疾患について専門性を持って診療にあたっています。股関節・膝関節の痛みを引き起こす原因として最も一般的な変形性関節症に対する人工関節置換術は、図のごとく年々症例数が増加しています。また、人工関節までは必要のない関節症に対する骨切り手術にも対応可能です。手術待機期間も短縮されていますので、膝関節・股関節の痛みでお悩みの患者さんがみえましたら、ご紹介ください。



②関節リウマチ

2017年4月から岡崎市民病院としては初めて、日本リウマチ学会認定リウマチ専門医が赴任しました。コントロール不良や、合併症を持った関節リウマチ患者さんが中心ですが、徐々

に関節リウマチ患者さんの数も増えてきております。治療困難な患者さんも何とかTreat to targetを達成できるように他科との連携を大事にしながら診療しています。関節リウマチのみならず、リウマチ類縁疾患である乾癬性関節炎や強直性脊椎炎の治療も生物学的製剤を含め、対応が可能です。関節リウマチ患者さんの手術ニーズが薬物療法の進歩により、人工関節系の手術から手指や足趾の手術へシフトしてきています。関節リウマチに特有な矯正手術にも対応可能です。関節リウマチの治療でお困りの方や手術加療についてのご相談はお気軽にご紹介ください。

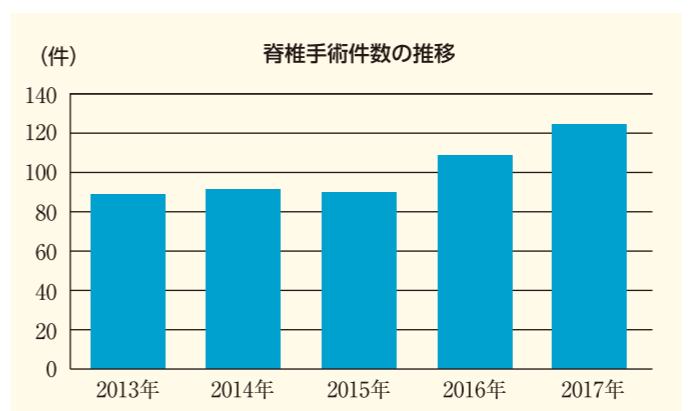


整形外科スタッフ

③脊椎疾患

整形外科の受診動機のうち、大部分を占めるのが脊椎関連の症状です。当院では保存療法から手術療法に至るまで、エビデンスに則った診療を提供しております。当院における脊椎疾患の手術件数も年を追う毎に増加の一途を辿っており、この医療圏で脊椎関連の手術を受けられる病院として頑張っています。脊椎疾患においては、保存的治療と手術加療の適応を正確に判断し、手術が必要な場合には遅滞なく手術に移行しなけれ

ば麻痺や障害を残す結果にもなりかねません。また、逆に適応を外れて手術を行えば、症状が全く良くならないばかりか、悪くなる事さえあります。正確な診断と治療選択を心がけて診療を行っていますので、脊椎疾患についても是非、ご紹介ください。



④外傷

整形外科の世界では西三河地区で岡崎市民病院と言えば外傷、外傷と言えば岡崎市民病院と認識されるほど、当院は外傷の患者さんが多く、外傷の形態もバラエティに富んでいます。2017年の大腿骨近位部骨折の手術症例数は243件でした。また、交通事故関連の外傷も多く、重症外傷の患者さんが数多く搬送されて来られます。当院にはこの地域でも外傷治療におけるリーダー的役割を果たしている医師も在籍しており、最新の知見に基づく外傷治療を提供できるよう日々研鑽を積んでおります。

⑤腫瘍

現在、良性の骨軟部腫瘍については当院で対応しておりますが、巨大なものや悪性の肉腫に関しては愛知病院の整形外科と連携を取って診療にあたっています。2019年4月からの経営移管後は、当院の中に腫瘍整形外科が新設され、当院で皮膚軟部腫瘍の診療も可能になる予定です。転移性骨腫瘍に

関しての診療体制も強化される予定です。転移性骨腫瘍の患者さんを含め、皮膚軟部腫瘍の患者さんがみえましたら、ご紹介ください。

⑥小児

新生児の股関節診療ガイドラインの改定に伴い、小児股関節の二次検診は適応が拡大されました。小児股関節の二次検診は当院で対応可能です。特殊な治療を要する病態や疾患については、当院のすぐ近くにある三河青い鳥医療療育センターと連携して診療を行っています。

⑦手の外科

名古屋大学手の外科学教室から医師の派遣を受け、水曜日の午後に手の外科外来を開設しております。肘関節から手の疾患について専門的な診察および手術にも対応しております。肘関節、手の疾患でお悩みの患者さんがみえましたらご紹介ください。

⑧スポーツ整形

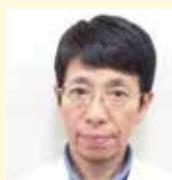
スポーツにおける障害は基本的に外傷や過負荷による損傷、コンディショニングやフォームの問題によるものがその大部分を占めます。治療においても個々の競技レベルや運動強度によっても対応が異なります。各分野の専門家と連携を取ってスムーズに診療が受けられる様に体制を整えております。まずは、お気軽にご相談ください。

この様に、整形外科も内科のように臓器や疾患群別に専門領域が分かれています。当院では緊密に連携を取って各専門分野を持つ医師が診療にあたっています。運動器についてのご相談は病診連携室を通してご紹介ください。

病診連携室

●平日／8:30～17:00 ●土曜日／9:00～13:00

TEL 0564-66-7262 FAX 0564-25-6720



何でもお気軽に
ご紹介下さい

総合内科 新任医師

つづき よしえ
都築 佳枝

愛知県がんセンター愛知病院の消化器内科で長年勤めてきましたが、2018年4月より岡崎市民病院の総合内科に赴任しました。内科全般に広く診察させていただくことになりました。食欲低下、体重減少、不明熱、原因のはっきりしない腰痛症などや、ドック異常の精査など、何でもお気軽にご紹介下さい。当日紹介も午後1時まで受け付けております。予約がいっぱいのときはお電話いただければ対処いたします。



岡崎市の医療に
尽力したいと思います

循環器内科 新任医師

ねぎし ようすけ
根岸 陽輔

循環器内科に着任しました根岸陽輔と申します。2007年より6年間を当院で研修医・循環器内科医としてお世話になり、小牧市民病院で3年間、直近2年は高蔵寺にある東海記念病院で勤務しつつ名古屋大学で勉強させて頂いておりました。岡崎市の医療に微力ながら尽力したいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



相談だけ
などの受診も歓迎です

循環器内科 新任医師

おたけ のりあき
尾竹 範朗

名大病院から赴任して参りました尾竹と申します。大学病院では2年間不整脈グループに所属し、カテーテルアブレーションやデバイス治療(ペースメーカーやICD)を専門に診療していました。地域の皆様の健康に貢献するため、開業医の先生方と連携して診療をしていきたいと考えています。特に不整脈治療としまして、発作性心房細動へのカテーテルアブレーションは、より早期の実施で治癒率をより高めることができます。まずは相談だけなどの受診も歓迎ですので、市民病院までご紹介いただけると幸いです。末永くよろしくお願いいたします。



三河に帰ってきたことを
大変嬉しく思っています

麻酔科 新任医師

いとう ひでかず
伊藤 秀和

麻酔科に赴任しました伊藤秀和です。出身は奥三河の東栄町、高校は国府高校でしたので、三河に帰ってきたことを大変嬉しく思っています。岡崎市民病院で手術を受けられる患者様の安全性を確保できるように日々精進したいと思います。また中日ドラゴンズのファンであり、今年こそ優勝してくれると信じております。



スキンケアの知識と技術を
基盤にケアを提供しています

皮膚・排泄ケア認定看護師

やまだ まさこ
山田 晶子

皮膚・排泄ケア認定看護師は、スキンケアの知識と技術を基盤に、創傷・ストーマ・失禁の3領域に関連したケアを提供しています。スキンケアや排泄ケアは、看護の現場においては日常的に行われるケアですが、専門的な視点を持って介入することで、患者さんにより良い環境で療養生活を送って頂きたいと考え活動しています。褥瘡に関しては、褥瘡管理チームの一員として回診などで創の処置方法や予防ケアについて助言を行い、ストーマケアでは、外来通院中の患者さんに対してストーマ周囲皮膚障害の予防とケア、日常生活上の問題などに対するサポートを行っています。